第4号 2005. 1. 1

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだき通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターが平成16年4月1日から活動を開始しています。センターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

教職課程在学中の大学生を対象とした森林環境教育の実施

将来、学校教育の現場において、教育に携わることとなる教職課程に在籍する京都女子大学の学生を対象にした森林環境教育を、11月23日、安祥寺山国有林で実施しました。

先生の卵たちである学生は、実際に森林内での間 伐作業や木工クラフトづくりなどを体験し、森林の有す る多面的機能の重要性等について理解を深めました。

学生からは、「将来、先生になったら、環境学習に取り組みたい。その時はサポートして下さい。」などの頼も しい感想がきかれました。





身近な森林についての学習及び木工教室

子ども達の「生きる力」を育む環境教育の支援を目的として、箕面市立萱野小学校5年生を対象にした森林環境教育を、12月16日、同校で実施しました。各クラスごとに身近な箕面の森林の機能について学習した後、学年全体での木エクラフトづくりに取組み、これらを通して、森林の多面的機能の大切さを学びました。

子ども達からは、「身近な森林の大切さがわかった。 私たちが森林を守っていかなければならないと思った。」などの感想が聞かれ、森林の重要性を感じてくれたようでした。 カワウの営巣により樹木に多大な影響の出ている琵琶湖岸の伊崎国有林(滋賀県近江八幡市)において、森林影響調査を12月から開始しました。

この調査は、伊崎国有林全体が把握できるよう網羅したコース上で、カワウの営巣状況、樹木の枯死状況、植生の被覆状況について調査・分析するものです。このうち、営巣状況の調査については、今後毎月調査をすることとしています。

カワウによる森林影響調査の開始





箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:http://www.kinki.kokuyurin.go.jp 〒603-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

